

スペース共用多面合成® アンテナ（首都圏向け）

A Face-Sharing Omni-Directional Multi-Panel Antenna Array
(for the Metropolitan Area)

東京タワーのデジタル地上波放送向け 送信アンテナ，特許登録査定を受ける

2003年12月から開始が予定されている地上波デジタル放送にむけた送信アンテナに関する当社の出願特許が登録されました。首都圏向けのデジタル空中線設備は，現在，電気興業・古河電工 共同企業体が東京タワーに建設中で，タワーの外周に円形状に約900個のエレメントが並ぶ大規模なシステム（スペース共用多面合成方式）です。今回登録された特許は，限られたスペースで2種類のアンテナユニットを交互に配置し電波を送信する方式に関する基本特許，また，その方式に関する応用特許の2つです。（特許3374110，特許3374111）

当社は4年前から開発に着手し，知的財産保護を重視する戦略を進め多数の特許・意匠・商標の出願をしてきましたが，今回の特許登録はその高い技術力が広く認められたものです。

同じ高さに2式のアンテナをコンパクトに設置できるこの技術は，今後全国で進められるデジタル送信所建設に有効です。

当社のアンテナ事業は，昭和33年の東京タワーのアナログ放送用アンテナに始まり，多数の実績を積み重ね，常に業界をリードする役割を果たしてきました。このたびの地上波放送のデジタル化におきましても，当社が長年蓄積してきた技術と経験に加え，当社が持つ最新の光通信技術，数値解析技術，制御・監視技術などを活かしたトータルソリューションを提供すべく全社をあげて取組んでまいります。

<製品問合せ先>

ネットワーク事業部 無線システム営業部

TEL: 045-311-1502 FAX: 045-311-1503



図1 東京タワー（芝）デジタル空中線設備
The Tokyo Tower Antenna Systems for digital broadcast
東京タワーに用いられた当社の優れたアンテナ技術が
認定されました。（特許3374110，特許3374111）